

明るいまちづくり めいほ

第23号
H29.12

発行：明保地区明るいまちづくり協議会
〒320-0851
宇都宮市鶴田町 3668-36
明保地域コミュニティセンター内
TEL/FAX 028(648)7253
Eメール:miho_com@snow.ucatv.ne.jp

地域ケア会議がスタート 超高齢化時代を向かえた地域課題にチャレンジ

高齢者が住み慣れた家や地域で安心して生活が続けられるよう、先の22号「明るいまちづくり」で紹介した「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、地域の課題に対する分析等を積み重ね、地域づくり、社会資源の開発、政策形成に繋げるため、地域団体（まちづくり組織・自治会・民生委員・福祉協力員等）並びに医療、介護保

険サービス事業者、介護者の会等の多職種の委員で構成する「地域ケア会議」がスタートしました。

（第1回・平成29年8月31日

第2回・平成29年11月30日開催）



地域包括ケア会議

市長との地域まちづくり懇談会を開催

明保地区のまちづくりの課題について意見交換

宇都宮市長とのまちづくり懇談会が4年振りに平成29年10月10日に開催されました。「宇都宮に住んで良かった」と実感できるまちにするために私たち明保地区まちづくりの課題について、市長と語り合うために広く住民の方々に集まっていただきました。

地域代表意見として

- ・「雨情のゆかりの宇都宮」を活かした文化・観光資源の活用を目指して
- ・「日本中央競馬会（JRA）敷地の保全と活用」について
- ・「高齢者対策に伴う活動資金の支援」について

自由討議では

- ・射撃場跡地の開放に向けて
- ・女性団体への活動資金等の支援について
- ・青少年育成会、子ども会育成会連絡協議会の一元化について
- ・宇都宮市子連への分担金の問題について
- ・宅地造成に伴う十郎ヶ峰通学路について

等の要望意見の発言があり、市長を始め、市の幹部からの回答を含めて活発な意見交換がありました。



明保地区まちづくりを視察

埼玉県富士見市水谷東安心まちづくり協議会

明保地区が取り組んでいるまちづくりの実態を視察するため、富士見市担当所管の部長、市公民館長、水谷東安心まちづくり協議会長、地区選出市議会議員や地区役員総勢 35 名の方が来所されました。

明保地区まちづくりビジョンの策定と実践、地域コミュニティセンター管理運営委員会の運営、地域まちづくりの実態、ホームページの開局と更新管理、地域まちづくりへの住民参加の状況、後継者等人材づくりの取り組みと課題について、明保地区明るいまちづくり協議会、島田会長がパワーポイントにより紹介、熱心な質疑応答、意見交換が行われました。
(明保地区にはここ数年、地域まちづくりの実態を視察のため、神奈川県茅ヶ崎市、宮城県石巻市の地区役員や他県の大学教授、学生たちが来所されています)



埼玉県富士見市 視察

三の沢北自治会集会所オープン

空き家を利用した地域の集いの場

三の沢北自治会（350 世帯会員）では恒常的な集会所が無く、個人所有の空部屋を利用させていただき運営してきました。自治会、子ども会、老人クラブ等の会員の居場所づくりとして強い要望があり、行政担当課の支援や地域住民の手作りによって、空き家を活用した専用の集会所がオープンすることが出来ました。

今後の地域まちづくりの拠点として、大いに期待されるものと思います。

オープンまでの経過状況については「空き家・空き地対策官民連携組織・宇都宮空き家会議」通信の特号により紹介されています。

また、三の沢西自治会では、4年前に個人物件の空き家を集会所として無償で借用、3 ない健康麻雀や各種団体、サークル等のコミュニティの場として活用しています。



祝 三の沢北自治会集会所開設

表彰おめでとうございます

☆最優秀市民憲章賞

- ・ 明るく楽しく美しいまちづくり活動
《宇都宮市市民憲章推進協議会長》
- ・ 羽黒台自治会

☆もったいないアワード会長賞

- ・ 空き家対策での集会所活用
《宇都宮市もったいない運動市民会議長》
- ・ 三の沢北自治会

☆感謝状

- ・ 子どもの育成活動貢献団体
《宇都宮市教育長》
- ・ 雨情ボランティアクラブ
- ・ 三の沢北ボランティア

☆最優秀賞

- ・ 春の交通安全県民総ぐるみ運動
《宇都宮中央警察署長》
- ・ 交通安全協会明保支部